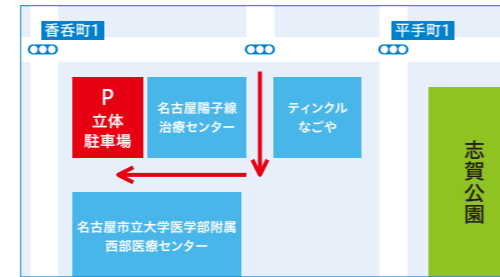


## 交通のご案内

Access



### 駐車場案内図



### 当院の駐車場料金について

0～30分	無料
30分～60分	110円(税込)
以後30分毎	55円(税込)

※当院を受診された患者様は無料です。  
 診療終了後「外来受診表」を出される際、「駐車券」をご提示ください。係の者が認証いたします。  
 ※10円未満は切り捨てとなります。

## お車でご来院の方

- 東名阪自動車道** 名古屋JCTから名古屋高速に乗り換え「庄内通」出口下車
- 名神高速道路** 一宮ICから名古屋高速に乗り換え「鳥見町」出口下車
- 中央自動車道** 小牧CTから名神高速道路に乗り換え、小牧ICから名古屋高速に乗り換え「黒川」出口下車
- 東名・新東名高速道路** 豊田CTから伊勢湾岸道に乗り換え、名古屋南JCTから名古屋高速に乗り換え「庄内通」出口下車

## 公共交通機関でご来院の方

地下鉄 栄駅	市バス 2番のり場 栄①	【如意車庫前行き】 【平田住宅行き】*	約25分
地下鉄 名古屋駅	市バス 7番のり場 名駅⑬	【西部医療センター行き】	約30分
地下鉄 黒川駅	市バス 5番のり場 幹栄①	【西部医療センター行き】	約10分
	市バス 5番のり場 名駅⑬	【西部医療センター行き】	約10分
	市バス 5番のり場 北巡回	【右回り黒川行き】	約10分
市バス 如意住宅	市バス 幹栄①	【西部医療センター行き】	約35分
市バス 名塚	市バス 1番のり場 栄①	【栄行き】*	約10分

※栄①：時間帯により「志賀公園前」での下車となりますのでご注意ください。

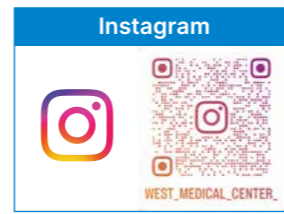
名古屋市立大学医学部附属  
西部医療センター

## 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター

〒462-8508 愛知県名古屋市北区平手町1丁目1番地の1

TEL.052-991-8121

- 診療受付時間**  
月～金曜日 初診・再診 8:45～11:30
- 休診日**  
土曜日・日曜日・祝日 年末年始(12/29～1/3)



## 地域に根差し 寄り添う医療



名古屋市立大学  
医学部附属

西部医療センター

## 病院案内

Information



**理念** 地域に根差した大学病院として高度かつ安心な医療を提供するとともに優れた医療人を育成します。

- 基本方針**
1. 公立大学病院の使命を自覚し、安心安全で質の高い医療を提供します。
  2. がん診療連携拠点病院、地域周産期母子医療センターとして、がん医療、小児・周産期医療の充実に努めます。
  3. 地域の医療機関と連携し、地域医療の発展に貢献します。
  4. 充実した医学教育のもと、人間味豊かな優れた医療人を育成します。
  5. 医学研究を推進し、新しい医療の創出を進めます。

**沿革** (前身)名古屋市立西部医療センター城北病院、名古屋市立西部医療センター城西病院

- |       |                                       |       |                         |
|-------|---------------------------------------|-------|-------------------------|
| 平成23年 | 両院を統合した名古屋市立西部医療センターとして開設             | 平成27年 | 愛知県がん診療拠点病院の指定          |
| 平成24年 | 災害拠点病院(地域)の指定<br>基幹型臨床研修病院の指定         | 平成31年 | 地域がん診療連携拠点病院の指定         |
| 平成25年 | 名古屋陽子線治療センターにて陽子線治療を開始<br>地域医療支援病院の承認 | 令和2年  | がんゲノム医療連携病院の指定          |
|       |                                       | 令和3年  | 名古屋市立大学医学部附属西部医療センターと改称 |

概要

Overview

所在地 名古屋市北区平手町1丁目1番地の1

病床数 500床

診療科目 内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、腎臓・透析内科、脳神経内科、血液・腫瘍内科、内分泌・糖尿病内科、外科、呼吸器外科、消化器外科、脳神経外科、乳腺・内分泌外科、小児外科、整形外科、形成外科、精神科、児童精神科、リウマチ科、小児科、小児アレルギー科、小児科(新生児)、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線診断科、放射線治療科、病理診断科、麻酔科、歯科口腔外科

基本情報 地域医療支援病院/地域がん診療連携拠点病院/地域災害拠点病院/地域周産期母子医療センター/日本医療機能評価機構認定病院(「機能種別 一般病院2」3rdG:Ver.2.0) /がんゲノム医療連携病院/外国人患者受け入れ医療機関(JMIP)認定病院(Ver.3.0)



主な診療内容

Main Clinical Services

小児・周産期医療

地域周産期母子医療センターとして、NICU(新生児集中治療室)やGCU(新生児回復室)を備え、安全なお産を一丸となってサポートしています。「BFH:赤ちゃんにやさしい病院」として母乳育児支援にも力を入れているほか、小児医療センターでは、0歳から15歳までのお子さんに対する高度専門医療と生活指導を提供しています。



生殖医療



生殖医療センターでは体外受精、顕微授精のほか、男性不妊症および不育症など幅広い不妊治療に対応します。不妊治療中に入院処置が必要な時は、転院の必要がなく、当院で治療いただけます。妊娠が成立した場合、ご希望の方は、当院産婦人科で出産まで継続して受診可能です。また生殖心理カウンセラーの資格をもつ公認心理師を配置し、不妊治療を精神面でも支援します。治療から出産まで、病院が一体となり総合的に不妊治療に取り組みます。



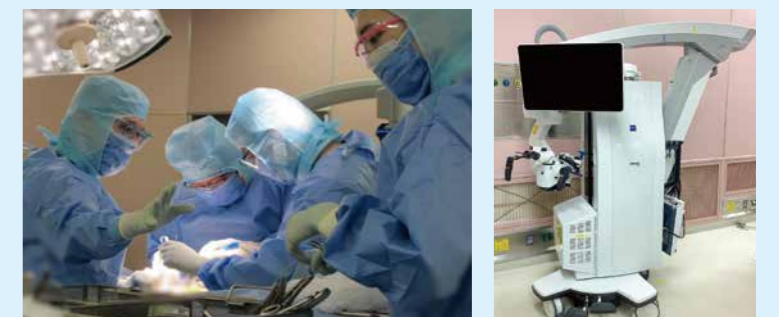
がん医療

地域がん診療連携拠点病院として、多職種によるチーム医療を推進し、手術や放射線治療・薬物療法による高度ながん医療を提供します。2013年2月に開設した陽子線治療センターでは、苦しまないがん治療の実現を目指し、生活の質を維持しながら行えるがん治療を提供しています。また、NPO法人やハローワークと連携したピアサポート・就労相談を行っています。



脊椎医療

超高齢社会となり、脊椎疾患を抱える患者の数は増加傾向にあります。脊椎センターでは、投薬やリハビリ等による保存的治療から顕微鏡による低侵襲手術、側弯や後弯の矯正に注力しています。また、長期化しがちな椎間板ヘルニアや脊髄管狭窄症に対し、早期の社会復帰が可能な医療を提供しています。難治性の歩行障害については、整形外科・脳神経内科・脳神経外科により、多職種で評価し治療しています。





陽子線治療センターは名古屋の中心部に近く、非常に通院治療しやすい「都市型施設」です。  
また、名古屋市立大学医学部附属西部医療センターの一部門であり、「病院併設型施設」であることを活かして、抗がん剤や手術など様々な治療法を組み合わせたがん治療を提供しています。



① 固定照射室



② ガントリー照射室

- ① 固定照射室は、水平方向から陽子線を照射可能な照射室で、主に前立腺がんの治療が行われます。
- ② ガントリーを360度回転させ、どの方向からでも陽子線を照射することができます。陽子線を当てたくない部分を選別して、身体の前や横、後ろなど自由な角度から陽子線を照射することができます。

陽子線治療装置

陽子線治療では、入射器で発生した陽子【①】を加速器に取り込み、最大で光速の60%まで加速します【②】。その陽子線をガントリーと呼ばれる回転式の照射装置から照射します。これにより、患者さんの周囲360度のあらゆる方向から、腫瘍の位置に合わせて高精度に照射することが可能です【③】。



写真① 入射器(イオン源、ライナック)

陽子線を発生させる



写真② 加速器(シンクロトロン)

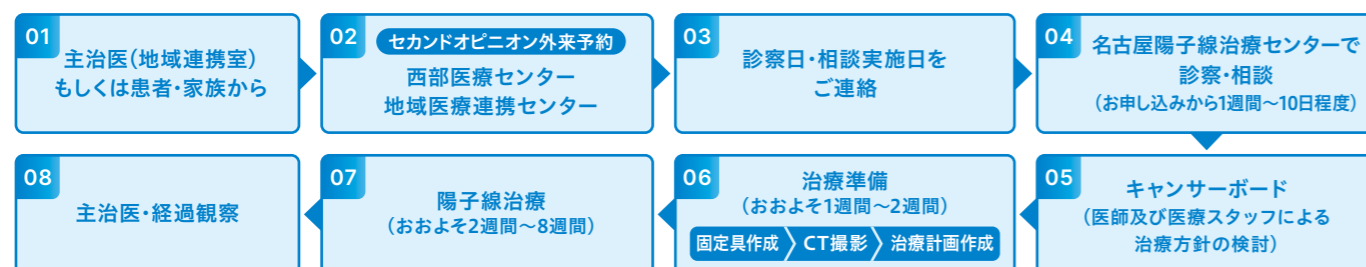
最大で光速の60%まで加速



写真③ ガントリー

回転式の照射装置から、がんに向けて正確に照射

陽子線治療までの流れ



正確な診断と高度な医療の提供に、欠かすことができない医療機器を充実させました。

da Vinci (手術用ロボット支援システム)



患者さんの負担が少ない低侵襲の術式において、高画質で立体的な3Dハイビジョンシステムの手術画像の下、鮮明な画像を見ながら、人の手首よりはるかに大きく曲がって回転する手首を備えた器具(鉗子)を使用し、精緻な手術を行うことが可能です。

O-arm (術中イメージングシステム)



O-arm (オーアーム)とは、アルファベットの『O』を模した手術中の画像システムです。X線の透視画像とCTの三次元(3D)画像で、確認することが難しかった箇所まで手術中に映し出すことが可能となります。

高精度放射線治療機器



放射線治療は、身体への負担が少なく、高齢者の方や合併症などにより手術ができない方にも有効な場合が多く、がん治療において非常に有力な治療のひとつです。

PET-CT装置(X線CT組合せ型陽電子断層撮影装置)



一度に全身を検査できるがん診療の画像診断装置です。従来見つけにくかった小さな病変も発見し易く、治療前のがんの広がりや正確に診断するとともに、治療後の評価、再発の発見にも威力を発揮します。

乳房生検装置



乳がんの診療においては、精度の高い診断技術が求められます。乳房生検装置はX線画像上で確認し、病変部を採取する装置で、患者さんの身体的な負担が少なく、がんの早期診断及び良質な治療を提供する上で有用な装置です。

